



ちゅらさん運動

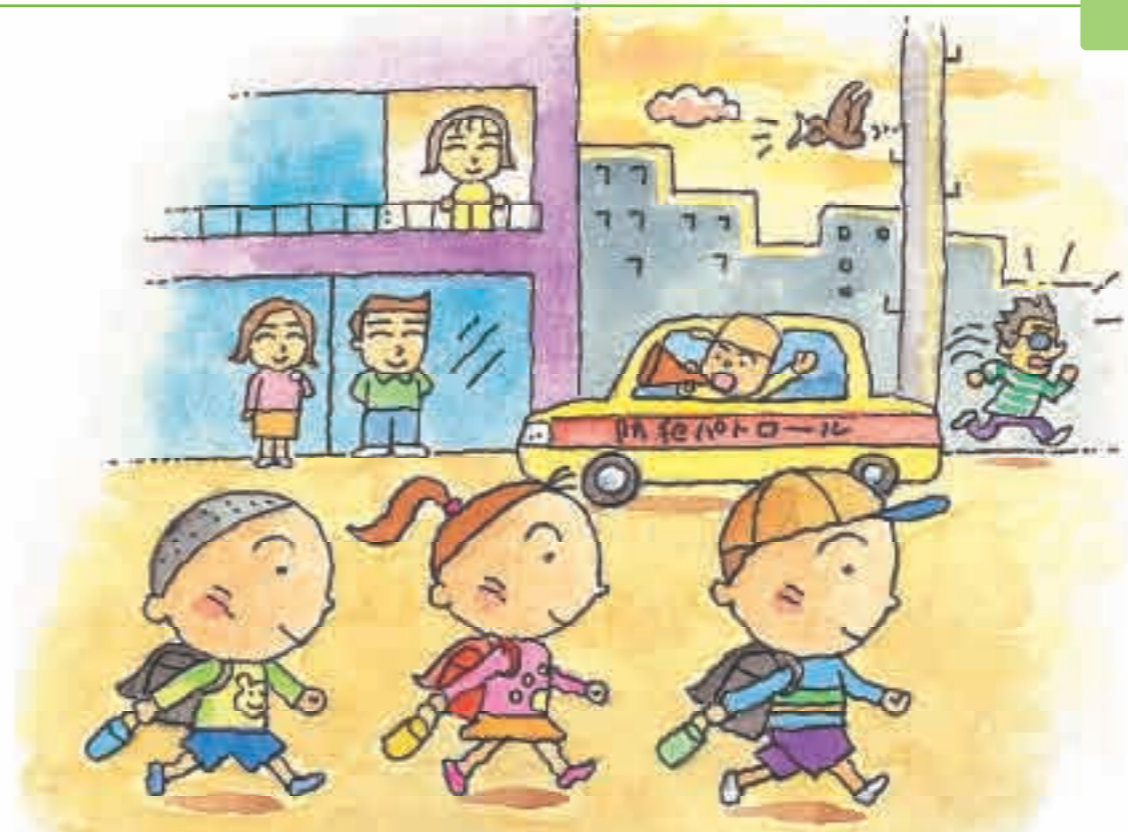
犯罪のない、日本一安全・安心な 沖縄県を目指して



県本庁舎でもロゴマーク入りの旗を掲揚

今年一月から六月までの刑法犯総数は九千二百五十五件で、昨年の同時期(二万四千四百四十四件)に比較すると10.4%減少しています。うち約74%を占める窃盗犯も、昨年の同時期と比較すると14.4%減少しています。

本県の刑法犯総数は平成十四年までは増加傾向をたどっていましたが、県民総ぐるみで推進中の「ちゅらさん運動」をはじめとする安全・安心なまちづくりに力を注いで取り組んだ結果、刑法犯総数が減少するなど、その効果が現れてきています。



1 「ちゅらさん運動」を推進しよう

本県では、犯罪のない日本一安全・安心な地域社会の実現を目指して、県民総ぐるみで取り組む「ちゅらさん運動」を推進しています。

ちゅらさん運動は、子どもたちを犯罪から守り、健やかに育む、「ちゅらひとづくり」、犯罪に強い安全安心な生活空間をつくる「ちゅらまちづくり」、助け合いのきずな、安全・安心のネットワークをつくる「ちゅらゆいづくり」という三つの運動から成るものです。

自らの地域を守るため、住民が連携し、犯罪者の入り込むすき間をなくしていく活動が大切です。

「ちゅらさん運動」の取り組み

「ちゅらうちなー安全・安心アカデミー」の開講

地域の自主防犯活動の中核となる防犯リーダーを養成しようとして、六月から八月までの二カ月間にわたり「ちゅらうちなー安全・安心アカデミー」を開講しました。まちづくりや犯罪心理学など県内外の専門家の講習に多くの方が参加、九十人に修了証を交付しました。地域の防犯リーダーとして、今後の活躍が期待されます。



ちゅらまちづくり

沖縄県防犯モデル共同住宅登録制度の運用開始



登録証

犯罪に遭いにくい環境づくりを目指して、四月から沖縄県防犯モデル共同住宅を認定しています。「ちゅらうちなー安全なまちづくり条例」に基づき制定された「共同住宅」に関する防犯上の指針」などを踏まえ、共用出入口、エレベーター、住居部分の窓・バルコニーの施設状況や照明、見通しのよさなどで共用・専用部分の十六カ所にチェック項目を設けています。

ちゅらまちづくり

沖縄県安全安心パトロール出発式を実施

八月三日の「ちゅらさん運動の日」に、沖縄県安全・安心パトロール出発式を実施しました。安全・安心パトロールのマグネツトシールを貼付した県の公用車に仲田幸子、正江さんが一日パトロール隊長、副隊長として乗車し、市内を巡回して、安全・安心なまちづくりに協力を呼びかけました。



3 五つの約束を守って幼児連れ去りを防止

県内の各警察署では、小学校などに警察官を派遣して防犯講習を行っています。幼児連れ去りを防止するため、家庭でもお子様に次の五つの約束の周知をお願いします。

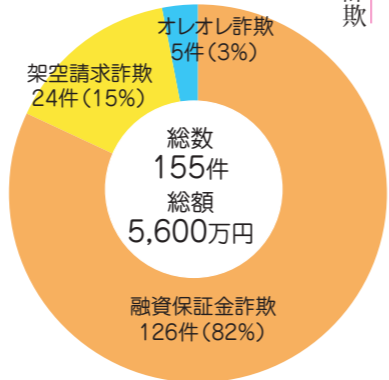


2 被害続く振り込め詐欺



テレビや新聞などで大きく取り上げられている振り込め詐欺ですが、今年一月から六月までの間にも、県内では百五十五件、総額五千六百万円余の被害が起きています。

※ 本県は融資保証金詐欺が多いのが特徴で、全体の約80%を占めています。振り込め詐欺は、「その日に振り込まない」「二人で振り込まない。」を守ることによって被害が防止できます。



※「融資保証金詐欺」とは、架空の金融会社名で融資する旨のハガキや電話などで勧誘し、融資を申し込んだりした者に対し「融資前に保証金が必要なので〇〇万円振り込んでほしい」と言い、現金をだまし取る手段です。

ちゅらまちづくり

暗がり診断対策の推進をアピール

七月三日の青少年深夜はいかい防止県民一斉行動出発式では、安全・安心パトロールを行いなながら暗くて危険な場所をチェック改善する、暗がり診断対策の推進をアピールしました。



みんなでつくろう安心の街

全国地域安全運動 10月11日から20日まで

10月11日から20日までの10日間、防犯協会をはじめとする地域安全に資する関係機関及び警察で、全国一斉に「全国地域安全運動」を実施します。本県では、ちゅらさん運動の一貫として、各地区の防犯協会や警察署などが地域安全イベントや防犯フェア、安全・安心パトロールなどを実施します。同運動に対する皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ [ちゅらさん運動] 県民生活課 TEL: 098-866-2187 FAX: 098-866-2789
[振り込め詐欺など] 県警察本部生活安全企画課 TEL: 098-862-0110 (内線 3032)



「ちゅらさん運動」で築く安全・安心な沖縄県



毎月3日は、「ちゅらさん運動の日」